

「福祉の里 ともにいきるまち宗像」をめざして

令和4年度の主な事業・予算を紹介

市社会福祉協議会では、市民のみなさんと一緒に、誰もが安心して暮らしやすいまちづくりを目指して活動をしています。
なお、詳しい事業の内容については、本会ホームページをご覧ください。



社協ホームページ



社協だより

200号

令和4年6月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

みんなで支えあう地域づくりの推進

- ◆生活支援体制整備事業の推進
- ◆介護予防いきいき交流会の実施
- ◆ライフサポート事業(地域福祉権利擁護)および法人後見事業の実施
- ◆市内社会福祉法人が参加「社会福祉法人連絡会」の活動支援
- ◆心配ごと相談事業の実施など



生活支援体制整備事業



介護予防いきいき交流会

障がい児者福祉事業

- ◆おもちゃ図書館の運営
- ◆声の広報配布事業
- ◆手話講習会事業など



出張おもちゃ図書館

赤い羽根共同募金・ 歳末たすけあい募金 運動への協力



赤い羽根共同募金
街頭募金活動

高齢者福祉事業

- ◆認知症への理解を深めるため、認知症サポーター養成講座の実施や認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進など

高齢者や障がい者などの介護事業の適切な運営

- ◆訪問介護事業
- ◆居宅介護支援事業
- ◆生きがい活動通所支援事業
- ◆要介護認定調査事業
- ◆スマイルハート(介護保険外介護・家事支援)事業の充実など



大島ミニデイサービス

福祉教育の推進

- ◆福祉教育セミナーの実施
- ◆福祉教育推進校(園)の福祉体験学習の支援など



福祉教育 高齢者疑似体験

ボランティア活動の推進

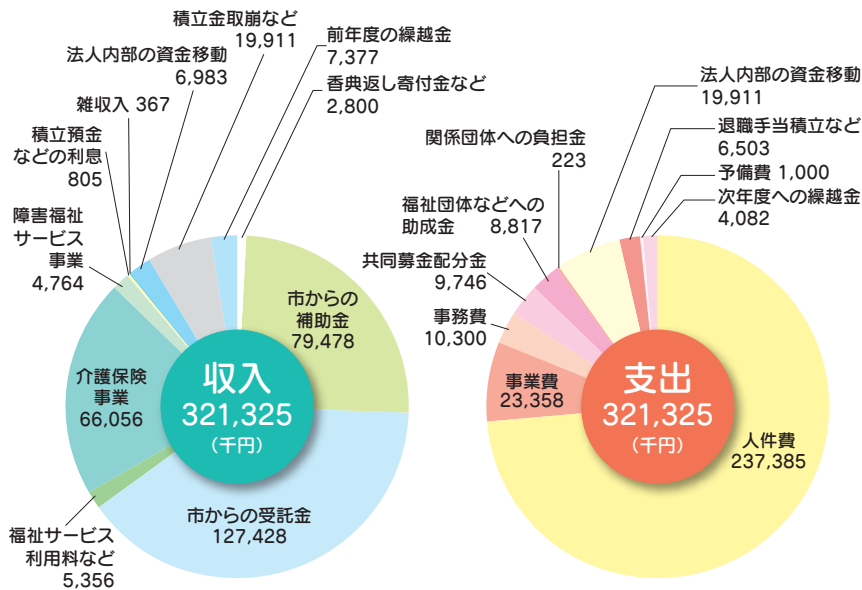
- ◆ボランティア登録事業の促進
- ◆各種ボランティア講座の開催
- ◆ボランティア活動と福祉教育との連携強化
- ◆災害ボランティアコーディネート機能の充実など



ジュニアボランティア
スクール

- 子育て子育て・母子寡婦福祉支援事業
- 福祉団体との連携・支援強化
- 低所得者等福祉事業の推進
- 障害者生活支援センター事業の適切な運営
- 発達支援センター療育施設「のぞみ園」の適切な運営
- 大島福祉センター「ふれ愛センター」の適切な施設運営

資金収支予算内訳表 (自)令和4年4月1日 (至)令和5年3月31日



日の里いずみの会 感謝状授与

3月28日、声の広報ボランティア「日の里いずみの会」に、長年活動に尽力された功績を称え、感謝状が授与されました。
日の里いずみの会は市の広報誌「むなかたタウンプレス」を読み上げ、録音したCDとカセットテープを、視覚に障がいのある人へ届ける声の広報ボランティアグループのひとつです。
会の後継者不足などさまざまな理由で、活動を続けることが困難となり、3月いっぱい解散することとなりました。昭和60年から永きにわたり、本会の声の広報配布事業を通じて社会福祉に貢献されました。日の里いずみの会のみなさん、ありがとうございました。



声の広報ボランティア
日の里いずみの会のみなさんと
本会職員



ダブルスの試合中、手作りのスコアボード



後片付けもみんなでやります

2月の日曜日、晴天の自由ヶ丘中央公園白水池のほとりでは、楽しそうな笑い声が飛び交っていました。

毎週日曜日に開催されている「ショートテニスP&S」です。

生き生きと、テニスを通して自己実現を目指すという理念で活動しています。

P&SはPlay & stay（プレイアンドステイ）の略称で、国際テニス連盟がジュニアから高齢者向けに考えた練習プログラムの総称です。

令和元年にテニス仲間との集まりから発展し、4年目になりました。メンバーは最年少10歳から最年長は80歳の総勢12人。

参加者全員で、コートの間隔を測り、ロープでテニスコートを作成。その後ネットを張れば完成。

ウォーミングアップのため、最初はダブルスからです。

「前に走って！」「後ろに！」「アウト！」など、控えの選手からも熱い声援が飛び交っていました。

スコア表は手づくりで、毎回試合形式で点数を記録し、当日の優勝者を表彰します。メンバーからは「楽しくプレーできた」「風が心地よかった」などの声が聞かれました。



つながれ
ひろがれ
地域福祉！
シリーズ43

自由ヶ丘中央公園 ショートテニスP&S ～高齢者と子どもの居場所づくり～

地域のお宝ってなあに？
地域で暮らしている人の「知恵」や「工夫」「特技」をはじめ、近所づきあいや仲間同士の集まり、公民館や集会所、公園などを活用した活動などを「地域のお宝（地域資源）」と呼んでいます。

今回は、自由ヶ丘中央公園でのショートテニスP&Sを紹介します。

地域のお宝
発見！



ショートテニスP&Sは、親睦や脳と身体トレーニングを目的に、生きがいや介護予防、認知症予防にもつながっています。

また、高齢者と子ども

の集いの場としても、子どもにとっては高齢者をいたわる気持ちが育まれ、思いやりやマナーが身につく、高齢者にとっては、子どもと触れ合うことで自分の役割を見つけ、活力が生まれるなどの効果があります。

毎週日曜日、自由ヶ丘中央公園で14時から16時まで開催しています。

市内に住んでいれば誰でも参加でき、自由に来て自由に帰っていいというところも魅力的です。

最近は近所の子どもたちや散歩中の方などが見学に來られ、楽しく活動しています。

会費は無料でラケットやボールも借りることができますので、気軽に参加してください。

問い合わせ先
市社会福祉協議会
☎(37)1300
地域支え合い推進員
(田中)

障害者生活支援センター

（宗像市役所・北館1F）
土・日曜日、祝日を除く 午前8時30分～午後5時
☎(34)2411 ☎(34)2422
メールアドレス aaw09180@hkg.odn.ne.jp

ピアサポート事業
参加者募集のお知らせ

再チャレンジ！
ボッチャ大会

同センターでは、障がいのある人やピアサポーター（障がいのある当事者・家族の相談員）が一緒に活動をするピアサポート事業を開催しています。

今回は、3月にまん延防止措置の延長のため中止した「ボッチャ」を改めて市スポーツ推進委員の協力のもと開催します。

ボッチャとは、ジャックボール（目標球）と



市内在住で、在宅介護をしている方を対象に「在宅介護者1日リフレッシュセミナー」を開催します。このセミナーは、在宅で介護している人の「心」と「からだ」のリフレッシュを目的に実施しています。

今回の行先は、太宰府市です。この日いちにち介護の手を休めて、介護者同士で楽しいひと時を過ごしませんか？

主催 市、市社会福祉協議会

7月5日火

在宅介護者
1日リフレッシュ
セミナー

参加者募集



- 日程 7月5日(火)
- 対象 市内在住で、在宅で介護している人
- 行先 福岡県太宰府市(予定)
- 参加費 1000円
- 募集人員 25人(応募多数の場合は抽選)
- 申込方法 6月20日(月)までに、市社会福祉協議会あてに、氏名・住所・連絡先・介護をしている人の氏名を、電話またはFAXで申し込む

呼ばれる白いボールに、赤・青6球ずつのボールを投げたり、転がしたりして、いかに近づけるかを競います。誰でも気軽に楽しめるスポーツとして人気です。みんなで楽しみながら一緒に汗を流しませんか。

障がいのある人で、レクリエーション活動を通じて仲間づくりをしたい人の参加を待っています。もちろん初めての参加も大歓迎です！

詳しい内容については、問い合わせください。

- 日時 7月31日(日) 午前9時15分受付、同11時30分散
- 場所 自由ヶ丘コミュニティ・センター
- 対象 障がいのある人
- 定員 20人程度
- 参加費 無料
- 持参品 室内用シューズ・飲み物・タオル
- 申込期間 7月15日(金)まで
- 問い合わせ先 同センター ☎(34)2411 FAX(34)2422

ご寄付 ありがとうございます ご支援ください

【香典返し】(敬称略)

- ・(故)丸井悟(大島)
- ・(故)永島昌明(神湊)
- ・(故)高宮順子(野坂)
- ・(故)鷲尾義允(田島)

市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。振込や現金書留等でも受け付けが出来ますので、お問い合わせください。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願い致します。

【一般寄付】

- ・東郷小学校 学童保育保護者会
- (令和4年4月30日受付分まで)

社協だよりは、偶数月の1日号です
(年間6回)

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

宗像市久原180番地メイトム宗像内
☎(37)1300

◆大島支所

宗像市大島1809番地32
ふれ愛センター内
☎(72)2294

ホームページ <http://syakyo.munakata.com/>
メール info@syakyo.munakata.com

本会は、むなかたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています